

《フォローアップ政策》

豊かな社会づくり

- ①エネルギー安全保障の確保
- ②エネルギー資源活用による地域総合区の指定・推進
- ③農林水産業の6次化の推進と販売強化支援
- ④地域の賑わい、まち・ひと・しごと創生

未来のために

- ①次代を担う子供達のために
- ②エネルギーと環境の調和をめざして
- ③効率的で開かれた地方自治を応援

安心な社会づくり

- ①子育てしやすい青森づくり
- ②安心できる周産期医療の強化
- ③高齢者が住みやすい地域に
- ④強くしなやかな青森づくり

つしま淳選挙事務所

〒030-0113 青森市第二問屋町3-7-10
TEL 017-764-0041 FAX 017-764-0042

青森の声を届けます!

パワーアップ政策

- ①子育て・女性支援**
 - 働き方改革を推進
 - 子育てを支援する税制の創設
 - 保育・介護の人手不足の解消
- ②高齢者・障がい児・者福祉**
 - 地域包括ケアシステムの充実
 - 健康長寿県の実現・健康ポイント制度創設
 - 医師不足・偏在の改善
 - 積み立て型の準公約年金の創設
 - 人に優しい街づくり
 - 介護費用負担とサービスのバランスに配慮しつつ介護保険制度を改善
- ③観光促進**
 - 立地観光の促進
 - 県内道路ネットワークの整備促進
 - 国際航空路線・クルーズ船の受入支援
 - 観光にかかわるインフラ整備
- ④強い農林水産業**
 - それぞれの規模に応じた振興策
 - TPP・EPAを見据えた国内対策
 - 収入保険制度の確立
 - 農業の基盤整備とインフラ老朽化対策
 - 県産木材の利用促進・再造林支援
 - 密漁対策強化・漁獲規制の見直し
 - 国際認証・規格の取得支援
- ⑤安全保障&防災・減災**
 - いかなる事態にも対応しうる防衛体制確立
 - 雪に強い地域を作るためのインフラ整備
 - 治水・治山・砂防事業の推進
 - 災害時の医療体制の強化
 - 迅速かつ的確な情報提供体制確立
- ⑥エネルギー・ベストミックス**
 - 原発立地自治体への新たな交付金創設
 - 安全を確保した上で早期の原発再稼働
 - 我が国のエネルギーを担う人材育成
- ⑦強い地域経済**
 - 若者の起業・創業支援
 - 地域の中小企業の資金繰り支援
 - A-Premiumの取り組み拡大を支援
 - 物流の効率化
 - 生産性の向上を支援
- ⑧教育改革**
 - 給付型奨学金の拡充
 - 国・郷土・人愛する教育の実現

近隣国の脅威から国民の生命・財産を守り、安心・安全な生活を追求することは、政治の根本。アベノミクスは企業力を復活させ、雇用は順調に伸び、いよいよ次に来たるは賃金の上昇です。地域の発展に貢献する人材、将来を支える若い人達を育て「人づくり革命」を実践、元氣な地方創生につなげることで人口減少に歯止めをかけ、格差を是正してゆきます。すべての人にやさしい政治、裏表のないクリーンな政治。着実に確実に幸せの輪を広げるためつしま淳は、全力で邁進します。



自民党公認

つしま淳

じゅん

五十一歳

プロフィール

- 昭和32年6月出稼ぎと漁師の次男として青森県北津軽郡中泊町(旧小泊村)に生まれる・青森市在住
- 青森県立木造高等学校卒業 拓殖大学中退
- 小泊村議会議員(3期)
- 青森県議会議員(2期)
- 衆議院選挙(平成17年)出馬 無所属(26,380票で惨敗)
- 衆議院選挙(平成21年)出馬 無所属(35,283票で惨敗)
- 参議院選挙(平成22年)出馬 たちあがれ日本公認(49,102票で惨敗)
- 衆議院選挙(平成24年)出馬 日本維新の会公認47,400票で選挙区、東北比例ともに次点
- 衆議院選挙(平成26年)出馬 維新の会公認62,254票で東北比例初当選 合流にて、新党、民進党となる。現在、希望の党。

比例代表では
きぼう
とお書きください

やりすぎの安倍政権を終わりにしよう!

あまりにも無責任な解散をあなたはご存知ですか
森友・加計学園の説明責任からは逃げ、北朝鮮の核・ミサイル問題の対応よりも、700億円もの税金を使う選挙を優先する安倍総理は、自分の権力を守ることしか考えていないのです。アベノミクスは株を上げただけです。その結果、株を持っている大企業と富裕層だけが潤い、ますます格差が広がり、青森から子どもと若者が消えているのです。

子ども・若者に政治の光を
子育て支援の強化、幼稚園、保育園から大学までの教育無償化の実現は、ふるさとに若者が定住するための必要条件です。

希望を青森に

年金・医療・介護などの社会保障の充実と、農林漁業や、中小企業に活力が戻らない限り、青森の暮らしはよくなりません。

希望の党は、消費増税は凍結です。
働く者が報われる社会。誰もが安心して
長生きしてよかったと思える社会
こそが目指すべき国の形なのです。

青森に生まれ育った私だからこそ、
青森の痛み苦しみがわかるのです。

すべては青森のために



年金・医療・介護など 社会保障の充実

年金だけで医療や介護が受けられる社会へ。子どもから老後まで、持続可能な社会保障制度を構築し、長生きしてよかったと思える社会を目指します。

景気・雇用対策

経済政策の最大の目的が雇用の維持・拡大であることを明確にし、中小企業の経営力向上のための支援税制を拡充し、雇用を生み出す産業育成に努めます。

子育て支援、教育費無償化

子育て支援と、教育費無償化を実現します。それが、安心して子どもを産み、育てることができ、若者がふるさとに定住できる条件となり、人口減少の対策としても重要です。

安全保障・外交交渉力の強化

平和を守り戦争だけは避けなければなりません。北朝鮮の核とミサイル問題については、強い影響力を持つアメリカ、中国、ロシアに働きかけ、対話と圧力による平和解決が必要です。

すべては青森のために 消費増税凍結



希望の党公認

ますた世喜男

升田世喜男選挙事務所

青森事務所 / 青森市篠田1-8-5 ☎ 017-764-0455 FAX 017-764-0466
希望の党むつ下北事務所 / むつ市仲町15-19 ☎ 0175-31-1982 FAX 0175-31-1030

<http://masuta-sekio.com>

代比例は

日本共産党

とお書き
ください

「東北の命綱」を
国会議員と表立った論
戦力は抜群です。

高橋たけこを今度も国会へ送るために

市民+野党
力あわせ

プロフィール
●1990年生まれ。油川小・油川中・青森工業大。
●自動車部品工場などで勤務。
●日本民主青年同盟青森県委員長などを歴任。

安倍政権にさよならを

森友・加計学園疑惑にフタをして、自分勝手な冒頭解散——国政私物化・憲法破壊・民意無視の暴走をつづける安倍政権に審判をくだしましょう。安保法制容認・改憲推進の政党では、「安倍ノー」の声は託せません。私・赤平ゆうとを勝たせてください。

27歳 子育て・若者の声を国会へ
子ども2人の父親です。学費軽減、子ども医療費無料化など子育て・若者応援に全力。財源は、子育て世代に重い負担を強いる消費税増税ではなく、大企業・富裕層に応分の負担で。

ブラック企業 根絶
原発ゼロ

ブラック企業で苦しんだ一人として、若者を使い捨てにする社会を変えます。「8時間働けば普通に暮らせる社会」をめざします。

福島原発事故は収束せず、核のゴミの処分方法も決まっています。再稼働を許さず「原発ゼロ」「再処理トップ」の決断を。これこそ未来への責任です。

憲法9条

守り抜きます。
安保法制は廃止

憲法違反の安保法制は廃止を。憲法9条を守りぬぎ、海外での武力行使は許しません。北朝鮮問題は、対話による平和的解決で。核兵器禁止条約に参加します。



赤平 ゆうと

日本共産党

ブレずにスジを通す。日本共産党を大きくしてください

青森市中央3丁目21-15 017-777-7241

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月22日(日)

投票時間

午前7時～午後8時



ただし、市町村の一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

○衆議院小選挙区選出議員の選挙区について

今回の選挙から区割り改定後の選挙区によって選挙が行われますので、ご注意ください。

【第1区】

青森市(浪岡地区を含む)、むつ市、東津軽郡、上北郡(野辺地町、横浜町、六ヶ所村)、下北郡

【第2区】

八戸市、十和田市、三沢市、上北郡(七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町)、三戸郡

【第3区】

弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡

○投票方法

①小選挙区選出議員選挙

投票用紙(さくら色)には、「候補者の氏名」を記入してください。
※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

②比例代表選出議員選挙

投票用紙(水色)には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。
※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。



○期日前投票

10月11日(水)～10月21日(土)、午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。